

# 家族の在り方に関する実態調査報告

## 調査の概要

名称	「家族の在り方に関するアンケート調査」		
目的	近年、子供の育つ環境が大きく変わりつつあり、親や家族の在り方について問い直しが求められております。本調査では、東北ブロック研究大会において「子供の夢を育む家族の絆」をテーマに研究協議をするための、基礎的な資料とするために行われました		
実施主体	東北PTA連絡協議会母親委員会		
調査地域	東北全域		
調査対象者	東北各県PTAおよび仙台市PTAの会員		
調査依頼数	2,240(320×東北各県および仙台市)		
	・320の内訳 都市部1学年+5学年80 = 160・郡部小学1学年80+5学年80 = 160		
	・宮城県の内訳 都市部1学年98+5学年47 = 145 郡部1学年68+5学年74 = 142		
回収数	1,987	宮城県	287
調査期間	平成14年5月1日(水)～5月10日(金)		
宮城県内のまとめと報告	宮城県PTA連合会健全育成委員会		

## 回答者の属性

### 子供の数

	1人	2人	3人	4人	5人	無回答
東北全体	11.3%	50.7%	30.0%	5.3%	0.7%	2.0%
宮城県	10.5%	39.7%	35.2%	5.6%	5.6%	3.5%

### 回答者の子供との続柄

	父	母	祖父	祖母	その他	無回答
東北全体	6.7%	91.0%	0.3%	0.6%	0.4%	1.0%
宮城県	5.2%	93.4%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%

### 回答者の年齢層

	20代	30代	40代	50代	60代	無回答
東北全体	4.9%	61.3%	30.9%	2.0%	0.3%	0.6%
宮城県	5.6%	58.2%	33.8%	2.4%	0.0%	0.0%

### 家族構成

	祖父母、親	両親と子	父と子	母と子	その他	無回答
東北都市部	26.3%	61.9%	0.1%	5.3%	6.2%	0.20%
東北郡部	41.7%	43.5%	0.4%	4.1%	10.3%	0%
宮城都市部	19.3%	67.6%	0.0%	4.8%	6.9%	1.4%
宮城郡部	47.2%	39.4%	0.7%	4.2%	3.5%	4.9%

## 1 家族のかかわりについて

	とても	わりと	あまり	全然
1、家族の悩みや心配事を話す友人がいる	32%	48%	19%	2%
2、子どもの友達の親と親しくしている	21%	54%	22%	4%
3、祖父母と子供との関係は良好である	52%	41%	5%	2%
4、夫(妻)は悩みの相談相手になってくれる	33%	36%	20%	8%
5、大切なことは夫(妻)に相談できない	7%	16%	26%	47%
6、夫(妻)といるとわずらわしさを感じる	2%	12%	34%	43%
7、夫(妻)は子供に体罰を加えることがある	1%	6%	31%	52%
8、夫(妻)はあなたに暴力を振るうことがある	1%	4%	8%	80%
9、子育てに夢を持っている	16%	50%	32%	2%
10、子育てに自信がある	4%	32%	53%	8%

## 2 子育てについて

(1) 子育てについて悩みはあるか

ある	191	67%
ない	96	33%

(2) どのような悩みか

a 家族に関することでは

ア 就寝、起床が遅い	15%
イ テレビばかり見ている	14%
ウ 勉強しない	12%
エ 小遣いをねだる	2%
オ 親への言葉づかいが悪い	14%
カ 親のいうことを聞かない	20%
キ 子供と話をする時間が持てない	9%
ク 一家揃って行動する機会が少ない	17%
ケ その他	12%
・子供のこと(遊び、健康、食事、性格、しつけ、友人関係、学習) ・親自身のこと(子育てに自信がない、精神的不安、経済的不安) ・親子のかかわり(ふれあう時間がない、父親が子育てに無関心・非協力的、子供への接し方がわからない、子供が好きになれない) ・兄弟とのかかわり(けんかが多い、兄弟の育て方、兄弟がいない) ・祖父母とのかかわり(父母と意見・方針が違う、子供にかかわり過ぎる、母親と祖父母の関係がよくない)	

b 学校に関することでは

ア 授業についていけない	2%
イ 成績が上がらない	5%
ウ 友達づきあいがよくない	6%
エ いじめにあっている	2%
オ 登校したがない	2%
カ 子供が学校でのことを話さない	12%
キ 授業参観に時間がとれない	3%
ク 学校からの情報がよく伝わらない	14%
ケ その他	12%
・子供のこと(友人関係、学習、性格、健康、給食、生活、登下校) ・先生のこと(指導力不足、親も子も担任とうまくいかない) ・学校のこと(学校の制度が変わっていくことへの不安、学校側と話がしたいが機会がない、学校からの連絡が不十分)	

(3) 悩みをだれに相談するか

ア 夫(妻)	43%
イ 親	24%
ウ 親せき	4%
エ 地域の人	4%
オ 友人	43%
カ 教師	3%
キ 公的機関	2%
ケ だれにも相談しない	7%
コ その他	5%
・兄弟姉妹・同僚 ・祖母	

選択肢キ(公的機関)について

公的機関の内容	
・相談機関	3人
・電話相談	2人
・医療機関	0人

公的機関に 相談しなかった理由	
・存在を知らなかった	1人
・思わなかった	10人
・今後も不利用	4人

(4) 子育てに喜びを感じているか

大いに感じている	78
まあまあ感じている	113
あまり感じない	32
ほとんど感じない	7

(単位:人)

